



## 審査員からのコメント

- 実際にイベントを実施した行動力が素晴らしいです。イベントを実施したことによって、一つ一つの主張に説得力があったと感じました。
- 地域の高齢者の生活を支援するために、高齢者との交流を図るという視点が素晴らしいです。今後は、交流が持続可能なものとなるよう、取組をさらに充実させてほしいです。
- 子育て支援に着目した点が素晴らしいと思います。今後は、大規模公園を充実させることが、子育て世帯のニーズとして、どの程度あるのかなどを検証して、これまでの取組を整理した上で新たな課題を発見し取組を充実させてほしいと思います。
- 設定した課題に付随する課題にも対応するなど、取組が充実している様子が伺えました。また、町の魅力を生かした課題設定としたことで、高校生としてどのように関わるかという視点も大切にしており、今後の取組を期待させる発表でした。

## 「グローバル型」成果発表会

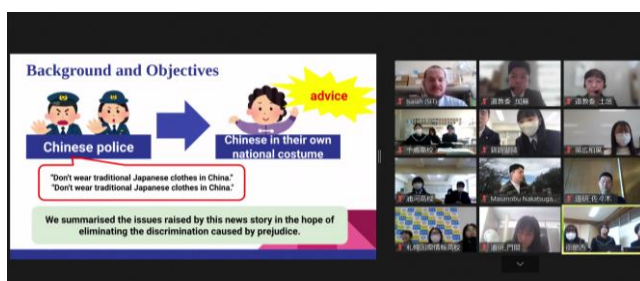
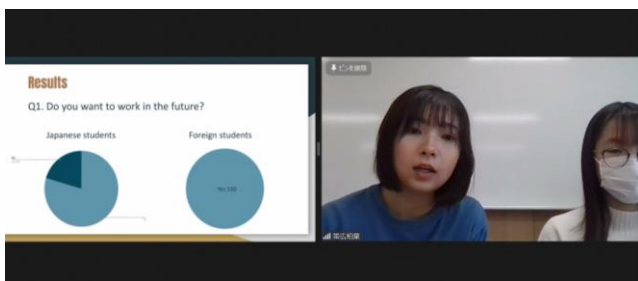
令和6年1月10日（水）開催  
8校、8チーム参加

### 参加校・発表タイトル

札幌国際情報高校	Real Open-mindedness in the Japanese Understanding of Religion
千歳高校	Promotion of Education with a Gender Equality Perspective through “All Chitose”
登別明日中等教育学校	Make the world hot with hot springs
浦河高校	What is a desirable relationship between Indians living in Urakawa and us?
函館西高校	Let's deepen our understanding of the Japanese kimono.
帯広柏葉高校	What should we do to make a condition that everyone can think they want to work?
鹿追高校	Promotion of Migration to Shikaoi Town through Biogas
釧路湖陵高校	NO Disparity YES Equality!!

### 参加生徒の感想

- 海外と日本の違いを考え、世界的な視野で物事を見ることができました。また、自分が伝えたいことを言語化する力も身に付きました。
- 自分たちは環境問題に焦点を当てて活動してきましたが、他校の生徒の発表から、今、世界中で起きている問題について知り、知識や考えを深めることができました。
- 他校の発表を聞いて、他校のレベルの高さに驚くとともに、自分の英語力をより高めていきたいと思うきっかけになりました。楽しく活動でき、来年度もこの活動に参加したいと思いました。



審査結果 「探究チャレンジ・ジャパン」 出場校

札幌国際情報高校

千歳高校

釧路湖陵高校

## 審査員からのコメント

- ・探究活動は、成果発表で終わりではなく、発表はあくまでも通過点です。是非、本プロジェクトを実行に移して、その過程や結果をまた共有してください。
- ・日本の文化に関する外国人の理解を調査することは、今後、グローバルな視点をもって様々な場面で活躍するためにとても有意義なことだと思います。異文化への関心をもち、日本の文化のよい点をアピールするためにどんな方策があるか、引き続き探究を続けてください。
- ・「日本のグローバルシティのよいモデルとなるために」という課題設定が素晴らしく、そのための課題や、解決に向けた具体的な取組が明確に伝わってくる発表でした。町と連携し、具体的な方策を考えると、さらに深まっていく探究だと思います。探究では、探究者と連携先の「Win-Winの関係」を築くことが重要です。今後の活動にも期待しています。

## 「アントレプレナー教育型」成果発表会

令和6年1月10日（水）開催  
11校、20チーム参加

### 参加校・発表タイトル

滝川高校A	SHIRO の畑
滝川高校B	実践的な防災体験
滝川高校C	お風呂で森を感じよう！
滝川高校D	遠隔操作をいかす
滝川高校E	香水作りを楽しむ文化を作る
滝川高校F	近未来を這え、人命救助用ワームロボットの開発
滝川高校G	快適に自転車に乗ろう！
滝川高校H	リュックサックの重さを軽減するには
札幌月寒高校	未来への扉を開く「ドアノブ・アタッチメント」
札幌東商業高校	10代～20代の方々に、ニトリのライブコマースを利用し、一人暮らしをする際の購入手段として活用してもらうにはどうしたらよいか
苫小牧工業高校	半導体産業の人材不足問題について
浦河高校	馬をウマく活かそうプロジェクト
函館西高校	アート体験による企業の知名度向上プロジェクト
名寄高校A	名寄にカフェをつくろう！
名寄高校B	Black vs White ～黒板とホワイトボード 新時代にふさわしいのは～
富良野緑峰高校	高校生コンシェルジュ
斜里高校	地方の企業が抱える課題
帯広柏葉高校A	“ドリンクバー専門店”で十勝を盛り上げる！
帯広柏葉高校B	ニトリ LIVE 大改造計画
釧路江南高校	学校の机の問題を解決するために

### 参加生徒の感想

- ・実際の商品開発や価格設定、利益の出し方などでたくさん苦戦しましたが、考えた分だけよい提案ができ、充実した活動となりました。
- ・チームでの議論を通して、仲間との絆の深まりや自己の成長を感じたため、参加して本当によかったと思いました。
- ・発表は緊張しましたが、伝えたいことを伝えることができ、満足しています。他チームの発表も興味深く、大変刺激になりました。
- ・社会の課題や問題を見つけ出し、企業と連携して解決する方法を考え、取り組んでいくことがどれだけ難しいかを体感でき、今後活かすことができる取組になったと思いました。



審査結果 「探究チャレンジ・ジャパン」 出場校

**富良野緑峰高校**

**帯広柏葉高校**

**釧路江南高校**

## 審査員のコメント

- ・企業への訪問からヒントを得て、地域の課題にアプローチする切り口は、大変素晴らしいものだと思います。さらに、どのような方に楽しんでもらいたいという対象をより具体的にイメージすることでよりよい探究になるのではないかと感じました。
- ・生活の中での困りごとにアプローチし、自分たちで実際にサンプルを作成しており、商品開発の重要な部分を押さえて進められているなど感じました。
- ・半導体における若年層の理解促進は大きな課題となっており、その課題を克服するためのよい取組だと思います。今後、貴校以外での展開も考え、イベントの展示方法等のパッケージ化を検討していただければさらなる広がりのある取組になるとと思います。

## 「科学技術活用型」成果発表会

令和6年1月9日（火）開催  
7校、11チーム参加

### 参加校・発表タイトル

滝川高校A	ゲーム理論から考える戦略
滝川高校B	ロボットハンド ～圧力を分散させて、物体を掴む研究～
札幌啓成高校	100%成功する!?ペットボトルフリップ!!
函館中部高校	サンドイッチ法及びプラントボックス法によるマリーゴールドのアレロパシー活性の評価
函館西高校	新しいSNS音声サービスの提案(Simejiとコラボ)
旭川西高校A	糸状菌の菌種の違いによる生分解性プラスチックの分解能力の差について（第2報）
旭川西高校B	旭川の冬の気候を生かしたベルチェ素子の活用
北見北斗高校A	雪の結晶の生成実験
北見北斗高校B	カテキンの殺菌・抗菌効果
釧路湖陵高校A	根粒菌を最大限活用したマメ科植物の生育
釧路湖陵高校B	カゼインプラスチックを実用化しよう

### 参加生徒の感想

- ・今までチームで活動する事が苦手でしたが、今回、チームで探究活動を行い、仲間がいる心強さや協力する喜びを感じることができました。
- ・時間をかけて検証を重ね、多くのデータをまとめることが大事だと感じました。
- ・様々なジャンルの研究発表を聞くことができ、考える視野が広がったなと思いました。



審査結果 「探究チャレンジ・ジャパン」 出場校

函館中部高校

旭川西高校

### 審査員のコメント

- ・先行研究をしっかりと引き継いだ研究を行っている点が評価できます。糸状菌の菌種が本当に異なるのか、再度同定を行い、研究を継続していくことを期待しています。
- ・工業だけでなく、災害時などにおいてもロボットの活躍は期待されており、視点はよいと思います。今回は材料に紙を使用したモデルでしたが、耐久性や素材表面の摩擦、つかみやすい構造なども考慮していく必要があると思います。
- ・実験結果について、統計処理をして有意差があるか述べられていたので、とても説得力がありました。

＜参加生徒の取組の様子＞



羽幌高校



岩内高校



釧路江南高校



上ノ国高校



鹿追高校



札幌月寒高校



石狩翔陽高校



帯広三条高校



苫小牧工業高校



北見商業高校



名寄高校1



名寄高校2



名寄高校3